

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：川口市立医療センター（ 埼玉県 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
埼玉県	埼玉県南部保健医療圏	川口市立医療センター (病院施設番号:030127)		埼玉県	埼玉県南部保健医療圏		医療法人高仁会戸田病院 (病院施設番号:030134)		埼玉県	埼玉県南部保健医療圏		医療法人刀水会 齋藤記念病院 (病院施設番号:076283)		川口市立医療センター 卒後臨床研修プログラム（総合コース）	12
				埼玉県	埼玉県南部保健医療圏		医療法人秀峰会 北辰病院 (病院施設番号:056442)		埼玉県	埼玉県南部保健医療圏		医療法人時任会 ときとうクリニック (病院施設番号:076285)			
							(病院施設番号:)		埼玉県	埼玉県秩父保健医療圏		国保町立小鹿野中央病院 (病院施設番号:034575)			
							(病院施設番号:)		埼玉県	埼玉県南部保健医療圏		川口市立医療センター附属 安行診療所 (病院施設番号:033758)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

国保町立小鹿野中央病院については、地域医療の中でも、僻地医療を学ぶため。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。